

倉掛新聞

〈発行所〉
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長／山岡弘幸

〈編集〉
倉掛自治連合会
倉掛婦人會部
倉掛少年団第3
倉掛消防分団

振興奨励賞を受賞

あしたのまち・くらしづくり活動賞

倉掛自治連合会

住み良い地域社会の創造をめざし、全国各地で活動に取り組んでいる活動団体や企業等を顕彰する平成二十四年度あしたのまち・くらしづくり活動賞の振興奨励賞に倉掛自治連合会が選ばれた。

中央審査委員会における審査の結果、対象となった175団体の中から内閣総理大臣賞は大震災復興支援を行ってNPO法人フエアトレード東北(宮城県)

石巻市)に決まり、内閣官房長官賞、総務大臣賞、主催者賞、振興奨励賞を倉掛自治連合会など、計33団体(中国地区は2団体)が受賞した。

十一月二十九日、東京の日本青年館で表彰式が行われ

れたのに因み、振興奨励賞を受賞した倉掛自治連合会が読売新聞で紹介された。記事は倉掛新聞発行に至った経緯や、山岡弘幸自治連合会長のコメントを中心としたもので、編集委員ら

の写真も掲載された。あしたのまち・くらしづくり活動賞は、あしたの日本を創る協会、各都道府県新生活運動等協議会、読売新聞東京本社、NHKの共催。

「ワッショイ！」



井原町鬼まつり
少年団みこし繰り出す

鬼祭りの呼び名で知られる井原町秋季大祭が十月二十八日、足次山神社など町

内の四社で執り行われた。倉掛少年団は午前八時に郷社へ集合。午前九時から子どもみこしを繰り出し、途中休憩をはさみ約三時間で関係地内を一巡した。天気予報では午前中、降

地震のときの注意十カ条

- ① 身の安全「テーブルや机の下に身をかくしましょう」
- ② 火の始末「コンロやストーブの火を消しましょう」
- ③ 出口の確保「揺れで窓や戸が開かなくなることも」
- ④ 素早い消火「消火器やバケツにくんだ水で初期消火」
- ⑤ 落ちていて外へ「瓦などの落下物に注意しましょう」
- ⑥ 路地でも要注意「倒れやすいブロック塀などは危険」
- ⑦ 山崩れ、津波に注意「安全な場所へ逃げましょう」
- ⑧ 徒歩で避難「持ち物は最小限にして避難場所へ」
- ⑨ みんなで協力「応急救護は皆で助け合ひましょう」
- ⑩ 正しい情報を入手「市の正確な指示に従いましょう」

ソフト&バレー 上位進出ならず

井原地区球技大会

井原公民館主催の地区対抗球技大会が十一月四日、井原小学校で開かれ、倉掛

ソフトボールチームは1回戦で中町と対戦。5回終了時点で9対8とリードを許したが、6回裏に上位打線の連続ヒットで逆転サヨナラ勝ちを収めた。続く下町との2回戦は相手打線が3回表に爆発。逆転に望みを託したものの終盤、点差はさらに広がり2回戦敗退となった。一方、女子バレーボールの試合は同校体育館で行われ、倉掛チームは初戦を落とし上位進出を逃した。

J A いばら愛菜館で販売担当者から説明を聞く総社市街地町内会連合会の役員=12月11日



新たなまちづくりネットワーク構想を練っている総

社市街地町内会連合会(大角昭三会長)が十二月十一日、倉掛などの視察研修を行った。

一行十八人は総社市のバスで午前十時につどえぐるに到着し、NPO法人市民交流ネットワーク井原の役員らと説明すると、大きくうなずいていた。NPO役員はつどえぐるへ戻った視察メンバーに、井原市のまちづくりや倉掛

倉掛自治会や愛菜館など視察

総社市街地町内会連合会

と説明すると、大きくうなずいていた。NPO役員はつどえぐるへ戻った視察メンバーに、井原市のまちづくりや倉掛

一日の平均利用者や採算、長く続ける秘訣などの質問も。コーヒーを飲みながら、地域活性化について和やかに歓談した。

つどえぐるで倉掛パソコン教室が始まって一年十カ月になります。学習してみたいかがでしたか?
Aさん「インターネットを知り自分の世界が広がった」
Bさん「資料作成ができるようになった嬉しい」
司会 パソコンはどのようなことに役立っていますか?
Cさん「私は無料ビデオ電話で娘たちと会話をしています」
Dさん「色々な年賀状を作った

「覚えては忘れ…」

— Q & A 語録 —

倉掛パソコン教室

り、デジカメで撮った写真の整理をしています」
司会 交流の輪が広がることを願っています。そのほかは?
Eさん「教室の休憩時間の楽しい会話がストレス解消につながっている」(笑)
Fさん「パソコン操作を覚えては忘れ、忘れては覚えることを繰り返しています」(笑)
《学習内容》ワード・エクセル・パワーポイント・ホームページ作成・ネット・メールほか

倉橋一郎さん(右)と藤代直人さん



アマチュア音楽家の倉橋一郎さん(倉掛7組)と藤代直人さん(猪原)を招いてのクリスマス会が12月2日につどえ〜で開かれ、34人が参加した。

2部はたくさんの賞品が用意されたビンゴゲーム(写真下)。司会者が数字を読み上げるごとに、カードを確認しながら一喜一憂した。

サロン・クリスマス会

晩秋の井倉洞へ

サロン
あすは



日帰りバス旅行に30人参加

県北の紅葉を楽しもうと十一月二十三日、サロンあすはがふれあい旅行を実施し、三十人が参加した。一行は午前九時につどえ

るを出発して、目的地の井倉洞へは午前十時三十分に着。小雨が降ってきたことなどもあって鍾乳洞へは入らず、付近を散策する組と、土産店でくつろぐ組に分かれての自由行動となった。帰り際に駐車場近く

へ展示されている蒸気機関車D51の前で集合写真をパチリ(写真上)。昼食は備中町の朝日堂。美星町の星の郷青空市へも立ち寄り、産直野菜を買い求めるなどして楽しい日帰り旅行を終えた。



倉掛少年団クリスマス会が井原公民館で十二月九

笑 time

少年団クリスマス会



日、低学年の児童らを招待して開かれた。

川相勝会長は「小学校から倉田教頭先生と馬越先生にお越しいただきました。きょうはしつかり楽しんでください」などと挨拶。「きよしこの夜」の曲が流れるなか、女神に扮した6年生が入場してキヤンドルサーピスを行い、クラッカーを鳴らしてクリスマス会は華やかにスタートした。

最初は4年生の女子が考

えた出し物。指名された人は前に出て、自分からは見えない箱の中のモノを当てるゲームに挑戦。ゴム製のカエルやクモ、こんにやくなどを恐る恐る手で触る姿に皆の笑顔がはじけた。



倉掛ほっと情報

倉掛少年団資源回収 11/25



倉掛少年団秋季資源回収が11月25日に実施された。団員と育成会員は午前8時にJA岡山西駐車場へ集合。トラック数台に分乗して、倉掛地内の家々の前に出された古新聞や古雑誌、ダンボール、アルミ缶などを回収した。

この後、学年別の出し物には先生らも加わり、ケーキを食べたりしながら愉快な休日の午後を過ごした。

住民へ防火の呼び掛け

倉掛少年団 & 育成会

防火を呼び掛ける倉掛少年団の夜警活動が十一月九日(土)の二日間行われた。出発式は郷社境内で九日午後七時から行われ、団員や育成会員をはじめ、自治

連合会、婦人会、消防団関係者約七十人が出席した。冒頭、育成会の川相勝会長は「今日から一週間、秋の全国火災予防運動が行われます。今年の標語は『消

えるまで、出ない行かない、離れない』です。二日間、元気に倉掛の人たちへ防火を呼び掛けてください」と挨拶。続いて井原小学校の落合校長や山岡自治連合会長、井原分団の平川本部長ら来賓が「自分たちのまちの安全を守る活動は素晴らしい。地域の皆さんが安全で安心して暮らせるよう大きな声で訴えてください」と団員を激励した。